

七夕は、五節供のひとつで、中国から奈良時代に伝来、以前は棚機（タナバタ）と記されてきました。その後、七日の夕へに行なわれるため「七夕（タナバタ）」となり、さらに棚機津女伝説と合わさり、日本の七夕行事が確立していきました。



※郷土資料館ホールに9月上旬まで展示中  
本来は緑・紅・黄・白・黒の五色だけで作られた短冊

棚機津女伝説とは、『古事記』に登場する伝説で、村の災厄を除いてもらうため、水辺で神の衣を織り、神の一夜妻となるため、機屋で神の降臨を待つ棚機津女の話です。また、中国伝説の織姫・牽牛の伝説（働き者の二人が、結婚を機に働かなくなり、天帝の怒りにふれ、天の川を隔てて引き裂かれた話。七月七日だけ会うことを許された。）も合わせ、日本ではメルヘン的内容の行事となっていました。

全国的には、五色の短冊に願い事を書いて笹竹に飾り、後に海や川に流すことが一般的な風習です。笹は、祖霊が宿る依代ともいわれ、盆行事とも関連しています。また短冊の五色は、五行説にあてはめたもので、緑・紅・黄・白・黒をいいます。短冊などを笹に飾る風習は、江戸時代から始まったもので、日本以外では見られません。かすみがつら市でも、以前は七月六日を七夕立、七日を七夕まつり、八日を七夕流しとして、三日にわたる行事が各家族単位で行なわれていました。

# 七夕まつり

7月7日

神の一夜妻となる棚機津女伝説



ふるさとの年中行事

# 文芸ひろば

## 俳句

公園に列成し唸る草刈機  
雨あとの四葩一際映えにけり  
声を出すからくり時計青楓  
玫瑰や水琴窟に耳よせて  
砂蹴って走る腕白雲の峰  
雨やつれして薔薇園の落花かな  
糸とんぼ来ては見失せり曲り角  
よく笑ふ人に刺ありバラの花

## 短歌

湯の宿の更けて漂う静もりに旅愁しみじみひと夜眠らず  
新潟の加茂にて求めし雪椿二十年経て赤き花咲く  
肉親に心つなぎて来し旅の残留孤児が甲斐なく帰りし  
ナイル川砂丘をめぐり流れおり河岸の興亡見つめてはるか  
テーブルに飲めない亡妻のグラス置き四月四日は結婚記念日  
季たがへず咲く花々に思ひあり今年も花に憩ふわれある  
「少年院に入」るればいいのか「罰重く」すればいいのか苛めし子らを  
啄木鳥が叩く音するに昭和の代の天皇のお歌が脳裡にうかぶ  
田草取り汗にまみれてのど渇らし飲む真清水の旨さ忘れじ  
オカリナ傘寿の手習い易からずきのうの節を今日は忘れて  
遠藤重富（下稲吉）  
大西 周（稲吉東）  
田中好子（下稲吉）  
中島良平（稲吉東）  
島田卓光（穴倉）  
小室貞江（西成井）  
大塚敬三（有河）  
矢口きぬ（下土田）  
石塚延夫（上土田）  
塚田甲子郎（下稲吉）

# 学校だより

今日が楽しく明日が待ち遠しい学校  
それが千代田中だー

おはようございまーす！



千代田中の一日は、一人一役運動と「おはようございます」の爽やかなあいさつで始まります。今日もまた、花と緑の美しい環境の中で、生徒の生きる力がはぐくまれています。

# 「千代田中学校」

自ら学び、こころ豊かに  
たくましく生きる

## ■学力をつける

### 学習指導の研究

本校と学区内四小学校では、文科省の委嘱を受けて「確かな学力育成のための実践研究」をしています。小中連携を大切にしたいこの研究では、相互に授業を公開したり、情報交換をしたりしながら、生徒一人一人が学習が分かり、できる喜びが味わえる授業を目指しています。

### 学習会で学力アップ

長期の休みを利用して、三年生の希望者に「夏の学習会」「冬の学習会」を開いています。復習中心の学習会です。また、友達同士教え合ったり、難問に挑戦したりしながら力をつけていきます。この夏休み

## ■英語力アップ

総合的な学習では、週一回国際理解教育の一環として英会話の学習を進めています。イングリッシュルームには、生徒たちと先生やALTとの楽しい英会話練習の音が響きます。昨年度から、筑波大学の学生や海外からの留学生の協力を得て国際交流会も行なっています。英語で自己紹介をしたり、互いに国の文化の紹介をしたりと、有意義な体験となっています。

## ■豊かな心を育てる

### 五月の体育祭でクラスづくり

本校の体育祭は、五月に開催します。この時期に体育祭を開催するのは、クラスの子供たち相互の絆を深めるといふ大きなねらいが

あり

ます。

燃え、クラ

ス一丸となる

のがクラス対抗

「連続八の字とび」

と「百足競走」です。

目標に向かっていく

つもの障害を乗り越えて

いく中で生まれた絆は

かけがえのないものとなり

ます。今年も、たくさんの

ドラマがありました。競技

の結果にうれし涙、悔し涙

しながら互いの頑張り

を認め合い、いつしかみんな

で成し遂げた充実感でいっ

ぱいになります。最高のク

ラスの一員として生徒たち

は一年間を共にします。学

び合い、分かり合い、認め

合える学校です。

## 一人一役運動で 美しい学校に

来校者から、「きれいな学校ですね」とお褒めの言葉をよくだきます。きれいな学校にしている主役は生徒たち。生徒会が中心

に、一人一役運動を進めています。毎日、始業前に校庭や通学路の掃き掃除、花壇の手入れをしています。

